

〇〇 〇〇 様

## 文化遺産メタデータ実証システムをご利用頂くにあたって

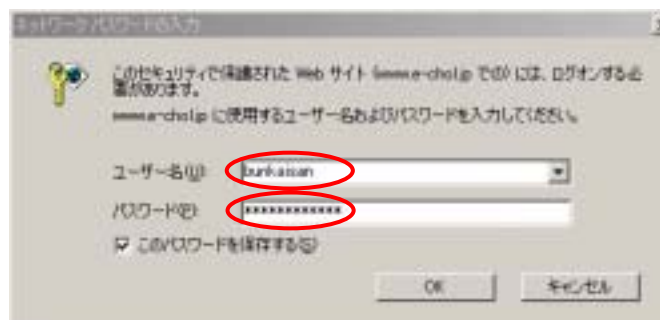
文化遺産メタデータ実証システムをご利用頂くにあたり、以下に示すような手続きおよび動作条件が必要になって参ります。大変お手数ではございますが、本資料をご一読頂いた上でご利用下さいますよう、お願い申し上げます。

システムの URL および認証について

- ・ 実証システムの URL :
- ・ 実証システムサーバのベーシック認証に関する情報:

ユーザ名 bunkaisan

パスワード



- ・ 文化遺産メタデータシステムの認証に関する情報:

ID xxxx

パスワード xxxx

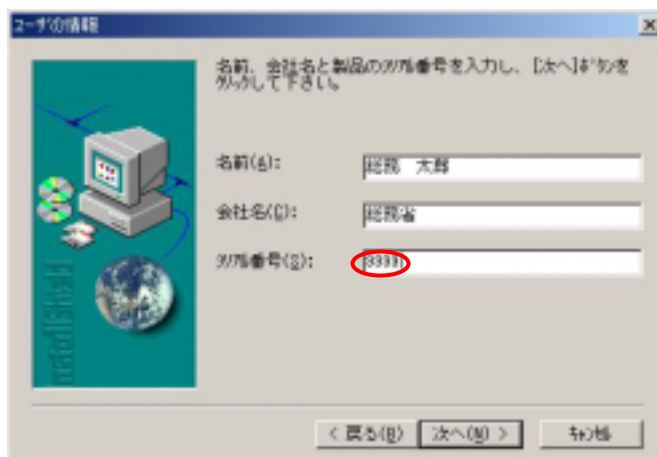


専用ビューアのダウンロード

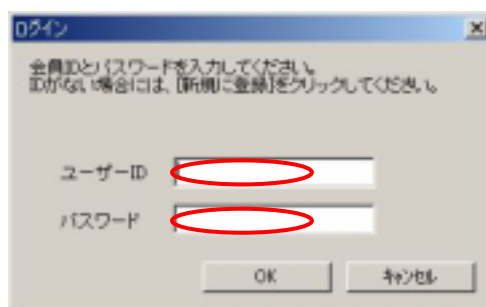
画像を閲覧頂く際には、専用ビューアをダウンロードして頂く必要があります。任意のキーワードなどで検索を行った後の、「検索結果一覧画面」の左上に、ビューアをダウンロードするためのリンクがあります。ここからビューアのダウンロードを行って下さい。



ダウンロードして頂いた“ESCSetup.exe”を実行して、指示に従ってインストールを進める際に、シリアル番号の入力を求める画面があります。今回はここに“9999”を入力して下さい。



専用ビューアを使った初回閲覧時のみ、ブラウザの認証も行われます。別紙にて配布する「文化遺産メタデータシステム」のIDとパスワードを、再度ここでも入力して下さい。次回の閲覧時以降、認証は行われません。



以上

【 システム動作環境について 】

システムを利用するにあたっての動作環境を以下に示します。まれにマルチメディア系のパソコンなどで、専用ブラウザが正常に動作しない場合がございます。その場合には、大変お手数ではございますが、別のパソコン端末などをお使い下さいますよう、よろしくお願い申し上げます。

コンピュータの主な要件

CPU: Pentium 3/4 600MHz 以上を推奨

メモリ: 256MB 以上を推奨(\*1)

OS: Microsoft Windows 2000/XP

WWW ブラウザ: Microsoft Internet Explorer 6.0 以降必須

グラフィック: TrueColor(24/32bit) 1024 × 768 ピクセル以上を推奨

DirectX 6 以上が導入されていて、グラフィックオーバレイに対応していることが必須(次項参照)

グラフィック機能についてのガイドライン

基本的には、ここ2、3年に Windows 2000 Professional や Windows XP を搭載して販売されているコンピュータの大半で動作しますが、一部例外や留意事項があります。推奨事項とあわせ、以下に記載いたします。

シングルモニタでの利用を推奨します。マルチモニタ環境ではプライマリモニタ内でご利用ください。

一部のモバイルノートPC(特にビデオ機能をチップセット内蔵のものに依存しているもの)では動作しない場合があります。

特殊用途のシステムで、単一の画面表示にマルチモニタ機能を利用しているものが存在します。このようなシステムでは動作しない場合があります。

NVIDIA GeForce シリーズや、ATI Radeon シリーズのチップを利用したものの動作実績があります。

○ ネットワークに関する要件

- ・ ケーブルテレビや ADSL など、いわゆるブロードバンド環境からご利用下さい。
- ・ 画像の表示の際に、特別のポートを使用しております。企業内など、ファイアウォールで守られた環境からのアクセスの場合、セキュリティポリシーによっては動作しない場合がありますので、ご注意下さい。

以 上